

独 標

西東京市立ひばりが丘中学校

第1学年

第29号

令和5年10月24日発行

最近の生活態度

大きな行事をやり遂げてきたのに、残念な場面が出てきました。まずひとつは登校時間についてです。ひばりが丘中学校では、8時25分から朝読書を始めることになっています。入学当時は、しっかり取り組めていたのに、最近では登校時間が遅くなっていて、時間になっても朝読書が始められない人もいれば、朝読書中に教室に入ってくる人も増えてきました。このままでよいのでしょうか。時間を守れない人は、約束を守れない人と思われたり、信用されなかったりします。そんな人にならないように、そして何より、自立に向けて生活習慣を身に付けられるように、もう一度、生活態度を振り返ってきましょう。

そしてもうひとつ。チャイム着席についてです。1学期は1分前着席を意識していたはずなのに、最近ではチャイムが鳴るギリギリまで、席につかない人がいます。今まで出来ていたことができなくなるのはとても残念なことです。休み時間は次の授業の準備をする時間です。授業を受ける姿勢をもう一度見直しましょう。

それ以外にも、標準服のYシャツの下に肌着を着用せずに着用したりする人も出てきました。下着が透けてしまう時は、肌着を着たり、ベストを着るなどのマナーを徹底していきましょう。

そして最後にSNSなどの使い方です。LINEグループに入っていない人をいない人として扱ったり、予告なしにグループLINEから外したりして、相手に嫌な思いをさせていませんか。簡単に連絡が取れて、便利なものですが、どんな時でも思いやりをもちながら、人と接してほしいものです。

楽な方に楽な方に進んでいくことは簡単ですが、一步一步前に進み続けることは大変なことです。今までできていたこと以上のことができるように、みんなで前に進んでいきましょう。みんなならできるはずですよ。

自転車安全教室

20日(金)にスーパードライバーズのスタントマンが交通事故再現(スケアード・ストレート方式)を行ってくれました。実際に起こりそうな事故を何パターンも見せてくれました。事故の原因は何だったのか、質問されると、たくさんの1年生が手を挙げて、積極的に参加している様子がみられました。自転車に乗る機会も多いと思いますが、人に危害を加えることなく、何より自分の命を守るように、今回の自転車安全教室を生かしてください。



合唱祭を終えて

合唱祭から1週間以上がたってしまいましたが、初めての合唱祭を経験し、色々な思いがあったようです。今日からみなさんの作文を紹介していきたいと思います。

「合唱祭を終えて」

〈敬称略〉

A組

僕は、今回の合唱祭を通して思ったことがたくさんあります。

初めに、A組全員に謝りたいことがあります。僕は課題曲の指揮者で、アナウンスが入る前に礼をして、観客や審査員に悪い印象を与えてしまったことです。2年生でも指揮者をやるかどうかは分かりませんが、リハーサルも本番だと思って、悔いのないように全力で合唱祭を迎えたいです。

次に、裏でクラスのために頑張っている人がいたことです。パートリーダー、文化行事委員、伴奏者がいて、パートリーダーはデッキの準備をしてくれて、文化行事委員は、練習計画を立ててくれて、伴奏者は昼休みに集まって練習していました。クラスのために頑張っている人が、かっこいいと思いました。

最後に2、3年生の合唱についてです。先輩の合唱は、すごくまとまっていた。僕は指揮者でクラスを「完全にひとつ」と思えるくらいまとめることができませんでした。2年生や3年生からは、「最優秀賞をとるぞ!」という強い思いが伝わってきました。2年生でも指揮者になったら、今回の2年生や3年生のように全力で練習をして、最優秀賞をとって、心から喜べるようにしたいです。指揮者にならなくても、話をよく聞いて、積極的に頑張りたいです。

「合唱祭を終えて」

A組

「どの曲がいいかな。」曲選びの日、音楽室でそう思って曲を聴いていました。翌日「変わらないもの」に決まりました。友達との別れを歌った「変わらないもの」は、私達は卒業を経験したことはありませんが、大切な友達との別れという経験をした人は少ないです。そんな中、「変わらないもの」は“命”と先生に言われるほど、言葉が大切でした。それでも、できるだけ曲の意味が伝わるように、ブレスのタイミング、フォルテとピアノなど、先生の言ったことをできるだけ楽譜に書きました。パート練習時も、ソプラノではなく、アルトのCDを流したりして練習しました。「少し声がでにくいな。」学校でもそう思いながら友達としゃべっていました。すると、合唱祭前日、「各クラスでの確認事項」と書いてある手紙が配られました。寝る前に首に薄いタオルを巻く、温かい飲み物を飲むなどが書いてありました。私はそれを試して本番当日に備えました。

当日の朝、声が出やすく歌いやすくなっていて、とてもうれしかったです。そして本番、悔いの残らないよう全力で歌い切ることができました。結果は賞をとることはできなかったけれど、楽しく歌うことができたので、来年はもっと大きな声でうまく歌えるようになって、今回のような合唱祭にできたらいいなと思いました。